



HITOTSUBASHI UNIVERSITY

# 海外語学研修(英語) 派遣先大学概要



2024年4月

教務課 留学支援係(短期留学担当)

## 夏季コース 派遣先大学



### 【米国】

- ・ ペンシルベニア大学
- ・ ボストン大学
- ・ カリフォルニア大学デーヴィス校



### 【英国】

- ・ グラスゴー大学
- ・ サセックス大学
- ・ ロンドン大学東洋・アフリカ研究院



### 【豪州】

- ・ シドニー大学



■所在地 米国ペンシルベニア州 フィラデルフィア

■都市情報 ニューヨークとワシントンD.C.のほぼ中間に位置する米国第6の都市。独立宣言が採択されたアメリカ合衆国誕生の地であり、自由の鐘のあるインディペンデンス国立歴史公園など歴史的な施設や美術館、博物館が見所。東部標準時に属し、日本との時差は-14時間。サマータイム期間（24/3/10～24/11/3）は-13時間。8月の平均最高気温は約29℃、最低気温は約19℃。

### プログラム概要

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 派遣期間             | 2024年7月30日（火）～<br>2024年8月30日（金）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 研修先              | 1740年創立で、米国北東部の名門私立大学8校から成るアイビーリーグに属する。本学の協定校である。同大学のウォートン・スクールは世界的に最も高い評価を得ている名門ビジネススクールの一つ。優れたビジネス英語教育プログラムを実施している。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| クラス形態            | オープンクラス<br>(Institute for Academic and Professional Studiesコース)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| カリキュラム<br>20時間/週 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・上級英語力を有する学生を対象とした発展コース。</li> <li>・コアコース+ 2 選択科目<br/>(6つの選択科目からレベルに合わせて2つを選択)<br/>選択科目<br/>Communication, Innovation &amp; Technology, Leadership, Positive Psychology and Resiliency, Professional Business Writing, Strategic Planning and Perspective Communication, Sustainability</li> <li>・大学教授によるレクチャー</li> <li>・フィラデルフィア地域の学術・文化体験授業（共通）</li> <li>・週2～3回の社会文化体験活動を予定</li> </ul> ※参加者は、ブックストアにて教科書を購入する。 |
| 語学要件             | TOEFL-ITPスコア500点～上限なし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 滞在先              | ホームステイ（個室/朝食セルフ+夕食週2回）<br>※ダブルプレースメントの可能性あり。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 主な参加者<br>出身国     | *夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性が<br>あります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |





## ■ 日程表

| 日次 / 月日(曜) |          | 地名                              | スケジュール                                                                                       |
|------------|----------|---------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1          | 7月30日(火) | 東京(羽田)発                         | 空路、デトロイトへ <span style="color: red;">国際日付変更線</span>                                           |
|            |          | デトロイト着<br>デトロイト発<br>フィラデルフィア着   | デトロイトで乗り継いでフィラデルフィアへ<br>研修先へ移動<br><br><ホームステイ>                                               |
| 2          | 7月31日(水) | フィラデルフィア                        | 調整日 <ホームステイ>                                                                                 |
| 3          | 8月1日(木)  | フィラデルフィア                        | ペンシルベニア大学にて研修参加<br><br><ホームステイ>                                                              |
| 30         | 8月28日(水) |                                 |                                                                                              |
| 31         | 8月29日(木) | フィラデルフィア発<br>ミネアポリス着<br>ミネアポリス発 | 空港へ移動<br>空路でミネアポリスへ<br>ミネアポリスで乗り継いで東京(羽田)へ<br><span style="color: red;">国際日付変更線</span> <機中泊> |
| 32         | 8月30日(金) | 東京(羽田)着                         |                                                                                              |

## ■ 参加費用 (概算)

## 参考費用 6月中旬に確定予定

## 1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 1,296,000円 (参考費用)

- ・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・米国査証取得代金 ・企画代金

## 2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

## 3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による)
- ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用







## Sample Class Schedule

20 academic hours per week\*



\*1 academic hour = 50 minutes

\*\*Academic, social, or cultural activities are typically scheduled 2-3 times per week for students



| レベル    | IAS選択科目                                                                                                                                                       |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 初中級～中級 | ①Communications<br>この科目では政治・ビジネス・エンターテインメントの実際のケーススタディーを分析して、SNSや広報、危機管理などのトピックを探究します。                                                                        |
| 中級～上級  | ②Innovation & Technology<br>この科目では技術革新について探究します。複雑な概念を分かりやすい学術用語で説明するスキルを身につけ、テクノロジーに関する公式・非公式なプレゼンテーションを行います。                                                |
| 全レベル   | ③Leadership<br>この科目ではチームと一緒に成長し、学び、成功を収める方法と、リーダーが現れる方法に焦点を当て、組織のダイナミクスを探究します。リーダーが使用するプレゼンテーション戦略を分析し、チームプロジェクトやクラスプレゼンテーションに効果的な言語および非言語コミュニケーション戦略を組み込みます。 |
| 中級～上級  | ④Positive Psychology and Resiliency<br>この科目では、成長中のポジティブ心理学の分野を紹介し、この分野の概念である、特徴的な強み、ポジティブな感情、回復力、グリットなどを探究します。                                                |
| 上級     | ⑤Professional Business Writing<br>この科目では、様々なコミュニケーションスタイルテキストのサンプルを分析することにより、専門的なコミュニケーションの定義の理解を深めることができます。電子メールや手紙の形式、専門的な履歴書を作成する方法を調べます。                  |
| 上級     | ⑥Strategic Planning and Persuasive Communication<br>この科目は、説得力のあるスピーキングスキルを向上させ、企画提案と販促するのに役立つように設計されています。効果的なスピーキングの要素について学び、ビジネスと広報におけるプレゼンテーションスキルを開発します。   |
| 中級～上級  | ⑦Sustainability<br>この科目では、限られた資源と拡大するニーズという地球規模の問題に対する批判的な認識を養います。歴史的、文化的、そして個々の持続可能な、あるいは持続不可能な実践例を通して、人々の選択が社会的、経済的、そして環境に与える影響について考察します。                   |

\*スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。



「ペンシルベニア大学は、様々な背景を  
持った人が集まる大学です。」  
(2023年度派遣学生によるキャッチコピー)

## 2023年度参加者からの声

### 授業・課題

「お互いの文化についてどのような印象を持っているか」というテーマでのディスカッションでは、他の国から見た日本の印象について知ることができ、アニメや映画、ドラマなど、サブカルチャーの重要性を実感しました。他にもアメリカの文化や、ペアになった人の国に関する様々なテーマについてディスカッションをする中で、異文化について直接的に話をし、理解を深める良い機会となりました。(社・4年)

サステナビリティのための取り組みを扱った回では校外に出て実際の設備を探しに行ったこともあり、かなりアクティブな授業だったと思う。この授業をとったことでかなり知識がついたうえ、自分の身近な問題として捉えることができるようになったと感じる。また最終プレゼンはペアで中国人の子と組んだため準備には苦労したが、ちょっとしたプレゼンであっても言語の壁を越えてひとつの成果物を作り上げる達成感を感じられ良い経験になった。(商・4年)

### 課外活動

初めての課外学習では、インディペンデントタワーやベンジャミンフランクリン博物館などを回りました。その道中で、他の国から来ていた留学生の方たちと仲良くなることができました。先生からフィラデルフィアの歴史を教えてもらいながら、仲良くなった友人たちを回るフィラデルフィアはとても充実した時間となりました。(社・4年)

We went to the Phillies Baseball Game. This was my first experience watching a real baseball game, but I liked it immediately because everyone looked happy and enjoyed it. I ate pizza and famous French fries in this stadium. Those are amazing, and I also drank more Coke than I had ever drunk. This day may have been when I felt the most like I was in America. (経・1年)

### 寮 (2023年度夏季は、Mason on Cestnutに滞在)

寮の設備については、体育館・ヨガルーム・スポーツジム・地下のビリヤード場などが揃っていました。寮の催しとして、週に一度体育館を使った映画鑑賞やカラオケ大会が開かれ、交流の場となっていて面白かったです。スポーツジムやビリヤード場には寮内の様々な人が集まっており、ELPの学生のみならず修士課程や博士課程といった肩書を持った人や社会人の方もいらしたため、多様な話を聞ける場所でした。(社・1年)

滞在2週間目に共用スペースで食事をとりながらAmazon Prime Videoでワンピースを観ていたところ、日本のアニメが好きな現地学生が話しかけてくれました。その学生は将来的に日本に留学することを考えているらしく、日米の文化の違いや留学生活について話せたことはとても楽しかったですし、日常会話レベルであれば問題なく行えるという英語への自信も得ることができました。(社・2年)

■ **所在地** 米国マサチューセッツ州 ボストン

■ **都市情報** アメリカの中で最も古い街のひとつで、アメリカ独立の舞台となったところ。独立戦争ゆかりの歴史スポットは、歩道上に赤レンガの線で引かれた「フリーダム・トレイル」と呼ばれる歴史観光ルートでたどることができる。ハーバード大学やMITなど約60もの大学があり、ボストン美術館などアカデミックな要素もあり、日本からの留学も多い。東部標準時に属し、日本との時差は-14時間。サマータイム期間（24/3/10～24/11/3）は-13時間。7月の平均気温は最高28℃、最低は18℃。8月の平均気温は最高27℃、最低18℃。

## プログラム概要

派遣期間

2024年7月27日（土）～  
2024年8月25日（日）

研修先

1839年創立。古くより有色人種や女性、留学生を積極的に受け入れていることで知られている。世界約140か国から集う5千人の留学生を含む、3万人超えの学部生・大学院生が学ぶ。主要な世界大学ランキングで100位以内に入っている。大学都市ボストンでも最大規模かつ代表的な名門私立大学。

クラス形態

クローズドクラス (Future Leaders in Innovation and Entrepreneurshipコース)

カリキュラム  
20時間/週

- ・新しいベンチャービジネス等を行うために必要となるビジネス英語スキル向上を目的としたビジネスリーダーを目指す学生向けのハイレベルなコース。
- ・講義、ケーススタディ、チームプロジェクト、ゲストスピーカーによる講義、企業訪問を取り入れたカリキュラムを構成。
- ・フィールドトリップあり。  
(イノベーションセンター・ビジネスコンペティション見学等)

語学要件

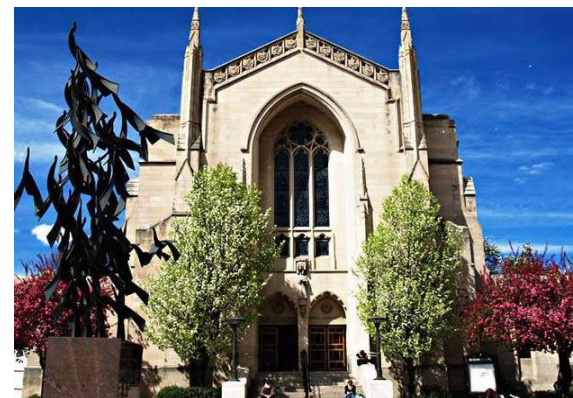
TOEFL-ITPスコア500点～上限なし

滞在先

ホームステイ  
\*平日 2食、週末 3食付  
※ダブルプレースメントの可能性あり。

主な参加者  
出身国

\*夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性が  
あります。



Marsh Chapel



ボストン大学のマスコット Rhett







## ■ 日程表

| 日次 / 月日(曜)   | 地名                   | スケジュール                                                                                        |
|--------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1            | 7月27日(土)             | 東京(羽田)発<br>空路、ニューヨークへ<br>国際日付変更線                                                              |
|              | 7月27日(土)             | ニューヨーク着<br>ニューヨーク発<br>ボストン着<br>ニューヨークで乗り継いでボストンへ<br>研修先へ移動<br>〈ホームステイ〉                        |
| 2            | 7月28日(日)             | ボストン<br>調整日<br>〈ホームステイ〉                                                                       |
| 3<br>5<br>26 | 7月29日(月)<br>8月23日(金) | ボストン<br>ボストン大学にて研修参加<br>〈ホームステイ〉                                                              |
| 31           | 8月24日(土)             | ボストン発<br>ニューヨーク着<br>ニューヨーク発<br>空港へ移動<br>空路でニューヨークへ<br>ニューヨークで乗り継いで東京(羽田)へ<br>国際日付変更線<br>〈機中泊〉 |
| 32           | 8月25日(日)             | 東京(羽田)着                                                                                       |

## ■ 参加費用(概算)

参考費用 6月中旬に確定予定

## 1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：1,380,000円(参考費用)

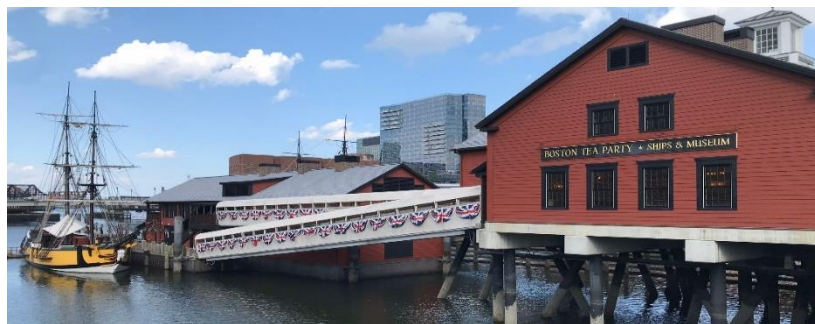
- ・研修代金(入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代(エコノミー)・空港諸税・空港施設使用料・燃油サーチャージ・航空保険料・米国査証取得代金・企画代金

## 2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの(個人負担)：35,000円(参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料・危機管理サービス(OSSMA)

## 3. その他(以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費・超過手荷物代金(航空会社規定による)
- ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費・宿泊先から大学までの交通費・課外活動費(任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用



ティーパーティー美術館



ボストン美術館





<https://www.bu.edu/celop/academics/programs/future-entrepreneurs/>

### Sample Program Calendar

\* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

| Day/Week      | Monday                                                                                                                               | Tuesday                                                                                                                                                  | Wednesday                                                                                                                         | Thursday                                                                                                                                                      | Friday                                                                                                                                                                   |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Week 1</b> | Program Orientation, Getting to Know Each Other & Introduction to Capstone Project<br><br>BU Campus Tour and Student ID Registration | Module A:<br>Foundations in the Entrepreneurial Mindset<br><br>Modules B/E:<br>Brainstorming and ideation                                                | Modules B/E:<br>Introduction to Elevator Pitches<br><br>Small Talk and Networking<br><br>Module D:<br>Preparation for Field Visit | Module A:<br>Market Research & Validation<br><br>Social Entrepreneurship<br><br>Module D:<br>Field Visit                                                      | Module A:<br>Women and minority-owned businesses<br><br>Module B:<br>Characteristics of effective teams<br><br>Module C:<br>Expert Guest Speaker Lecture #1              |
| Day/Week      | Monday                                                                                                                               | Tuesday                                                                                                                                                  | Wednesday                                                                                                                         | Thursday                                                                                                                                                      | Friday                                                                                                                                                                   |
| <b>Week 2</b> | Module A:<br>Branding and Logos<br><br>Module B:<br>Small Talk & Networking                                                          | Module A:<br>Solving Problems in Business and Society<br><br>Modules B/E:<br>Developing Elevator Pitches<br><br>Module D:<br>Preparation for Field Visit | Module A:<br>Lean start-up<br><br>Module B:<br>Expressing and defending arguments<br><br>Module D:<br>Field Visit                 | Module A:<br>Intrapreneurial initiative<br><br>Module C:<br>Expert Guest Speaker Lecture #2                                                                   | Module A:<br>Network Effect<br><br>Module B:<br>Effective slide presentations                                                                                            |
| Day/Week      | Monday                                                                                                                               | Tuesday                                                                                                                                                  | Wednesday                                                                                                                         | Thursday                                                                                                                                                      | Friday                                                                                                                                                                   |
| <b>Week 3</b> | Module A:<br>Accelerators<br><br>Module D:<br>Preparation for Field Visit                                                            | Module A:<br>Presenting Your Ideas<br><br>Understanding the Investment Community<br><br>Module B:<br>Effective Feedback                                  | Module C:<br>Expert Guest Speaker Lecture #3<br><br>Module D:<br>Field Visit                                                      | Module E:<br>Capstone Project Practice Pitches                                                                                                                | Module A:<br>Mergers and acquisitions                                                                                                                                    |
| Day/Week      | Monday                                                                                                                               | Tuesday                                                                                                                                                  | Wednesday                                                                                                                         | Thursday                                                                                                                                                      | Friday                                                                                                                                                                   |
| <b>Week 4</b> | Modules A & B:<br>Advanced Financial Planning & Advanced Market Validation<br><br>Negotiation Skills                                 | Module A:<br>Intellectual Property and the Creation of Value<br><br>Module B:<br>Incorporating Feedback                                                  | Module C:<br>Preparing for "You Be the Investor" activity<br><br>Module D:<br>Field Visit                                         | Module E:<br>Final Project Presentations: Final Projections and Advanced Market Validation<br><br>Module C:<br>Expert Guest Speaker #4: "You Be the Investor" | Module E:<br>Final Project Presentations: Final Projections and Advanced Market Validation<br><br>Program Evaluation<br><br>Program Closing Celebration and Certificates |

「ボストン大学は、やりがいのある課題、  
多様な仲間と成長できる大学です。」  
(2019年度派遣学生によるキャッチコピー)

## 2019年度参加者からの声

### 授業・課題

1か月間で一つのビジネスプランを作り上げることがこのコースの主な目的である。商品名、会社名、市場調査とその分析、競争会社の分析、店舗の場所や値段、プロモーション方法など、自分達が決めたビジネスを4週間かけて仕上げていった。ビジネスを考案する上で必要な知識を先生が教えてくれ、ハーバードビジネススクールの教材を使ったケーススタディを班で行い、毎日が刺激的だった。商学の知識がなくても分かりやすいように先生が説明してくれるので全く問題はないと思う。起業にあまり興味がなくてもクリエイティブなアイデアを皆で共有でき、十分に楽しめる内容だった。(商・2年)

一緒にプレゼンを行うチームに、中国の学生が3人いた。この3人とディベートをしていく中で大変だったことは、中国訛りの英語だ。最初は単語が聞き取れずに苦労していたが、先生が中国人生徒の発言をしっかりと理解していることに気がついた。そして私自身も慣れていくうちに聞き取れるようになった。最初は苦手意識が強かったものの、自分にとって、これから英語で様々な文化圏の人と話すことを考えると、価値のある時間を過ごせたと思う。(経・1年)

### 課外活動

授業とは関係なく大学の提供するアクティビティはほぼ毎日のようにあり、その面でも充実していたように思う。異文化交流と称して民族料理を振る舞う小規模なパーティーのようなものを度々行っていた他、近くの観光地への小さいツアーもやっていた。(経・3年)

最初に勉強とは少し離れ、頭と身体を使うレク施設を訪れた。ここでのテーマは「チームワークを深めること」。このプログラムは4週間固定の3~4人グループで進められるため、その中でチームワークが非常に重要であった。実際、授業開始2日目で訪れたので最初はグループメンバーと打ち解けられるか不安だったが、終わった頃にはどのグループも気軽に話せるようになっており、この体験の重要性を感じた。(社・2年)

### ホームステイ

I spent one month with a 79 years old woman. The great thing about homestay was that I could enjoy American life. The differences between American life and Japanese are large. When I got home, I talked with my host mother about what happened today. She seems to have stayed with many international students. Encouraged me to play with friends. At first I was confused by my poor English ability. However, they gradually became used and began to communicate. (商・1年)

ホームステイをしたこの1ヶ月の滞在は生涯忘れたくないほど、本当に有意義な時間となり、素敵なホストマザーに恵まれたことに心から感謝している。何よりも嬉しかったことは、ホストマザーが家族のように受け入れてくれたことだ。ホストマザーは夕方6時過ぎまで自宅で仕事をしており、それが終わってから夕食を作ってくれた。私自身も料理が好きなため、忙しく無い限り夕飯と一緒に作った。一緒に料理をしたことで、彼女を家族のように感じ、毎日の帰宅が本当に楽しみだった。(社・2年)





UC Davis Extension <https://cie.ucdavis.edu/academic-preparation-and-pathway-programs/communication-and-culture-4-weeks>

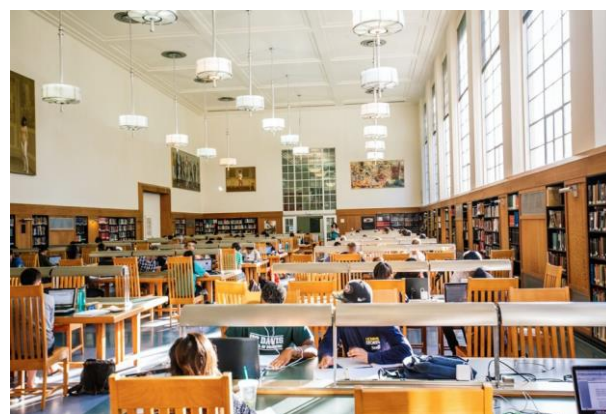


■所在地 米国カリフォルニア州 デーヴィス

■都市情報 のどかな田園風景が広がるデーヴィスは、住民の半分以上がカリフォルニア大学関係者というアットホームな大学街。ワインの産地として有名なナパバレーやカリフォルニア州の州都サクラメントにもほど近く、四季折々の美しい自然が楽しめる。自転車の街としても知られている。日本との時差は、-17時間。サマータイム期間（24/3/10～24/11/3）は-16時間。平均最高気温8月が34℃、9月が32℃。最低気温は8月が14℃、9月が13℃。

### プログラム概要

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                             |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 派遣期間             | 2024年8月8日（木）～<br>2024年9月8日（日）                                                                                                                                                                                                                               |
| 研修先              | カリフォルニア大学機構(UC System)の1校で、広大なキャンパスを有する。付属のUC Davis Extensionは1960年から留学生向け英語教育をはじめとする生涯学習を提供しており、UC Systemの英語研修プログラムの中でも最も歴史があり評判が高い学校の一つ。カリフォルニア大学は本学の交流協定校。                                                                                               |
| クラス形態            | オープンクラス(Communication and Culture Programコース)                                                                                                                                                                                                               |
| カリキュラム<br>20時間/週 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常英語とアメリカ文化紹介を中心としたプログラム。</li> <li>・多彩なアクティビティをラインアップ</li> <li>・以下の4つの柱に沿った授業。</li> </ul> Intellectual Research Project<br>US Society and Culture<br>Listening and Pronunciation<br>Everyday Expressions and Idioms |
| 語学要件             | TOEFL-ITPスコア450点～上限なし                                                                                                                                                                                                                                       |
| 滞在先              | ホームステイ<br>*平日 2食、週末 3食付<br>※ダブルプレースメントの可能性あり。                                                                                                                                                                                                               |
| 主な参加者<br>出身国     | *夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。                                                                                                                                                                                                                                 |



キャンパス内にはEggheadsというオブジェが7つあり、それぞれ意味や教訓がある。↓







## ■ 日程表

| 日次 / 月日(曜)   |                     | 地名        | スケジュール                               |
|--------------|---------------------|-----------|--------------------------------------|
| 1            | 8月8日(木)             | 東京(成田)発   | 空路、サンフランシスコへ 国際日付変更線                 |
|              |                     | サンフランシスコ着 | 研修先へ移動<br>〈ホームステイ〉                   |
| 2<br>↳<br>4  | 8月9日(金)<br>8月11日(日) | デーヴィス     | 調整日                                  |
| 5<br>↳<br>30 | 8月12日(月)<br>9月6日(金) | デーヴィス     | カリフォルニア大学デーヴィス校にて研修参加<br>〈ホームステイ〉    |
| 31           | 9月7日(土)             | サンフランシスコ発 | 空港へ移動<br>空路、東京(成田)へ<br>国際日付変更線 〈機中泊〉 |
| 32           | 9月8日(日)             | 東京(成田)着   |                                      |

## ■ 参加費用(概算)

参考費用 6月中旬に確定予定

## 1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 1,161,000円(参考費用)

- ・研修代金(入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代(エコノミー)・空港諸税・空港施設使用料・燃油サーチャージ・航空保険料・米国ESTA取得代金・企画代金

## 2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの(個人負担) : 35,000円(参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料・危機管理サービス(OSSMA)

## 3. その他(以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費・超過手荷物代金(航空会社規定による)
- ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費・宿泊先から大学までの交通費・課外活動費(任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用





**UC Davis Extension** <https://cie.ucdavis.edu/academic-preparation-and-pathway-programs/communication-and-culture-4-weeks>

## Sample Schedule

\* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

### 1<sup>st</sup> Week ~ 4<sup>th</sup> Week

|               | Monday                          | Tuesday                         | Wednesday                       | Thursday                        | Friday                                       |
|---------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------------------|
| 9-9:50 a.m.   | U.S. Society and Culture        | U.S. Society and Culture        | U.S. Society and Culture        | U.S. Society and Culture        | Weekly Special Presentations (10-11:30 a.m.) |
| 10-10:50 a.m. | Listening and Pronunciation     | Listening and Pronunciation     | Listening and Pronunciation     | Listening and Pronunciation     |                                              |
| 11-11:50 a.m. | Intercultural Research Project  | Intercultural Research Project  | Intercultural Research Project  | Intercultural Research Project  |                                              |
| 12-1 p.m.     | Lunch                           | Lunch                           | Lunch                           | Lunch                           | Lunch                                        |
| 1-1:50 p.m.   | Everyday Expressions and Idioms | Everyday Expressions and Idioms | Everyday Expressions and Idioms | Everyday Expressions and Idioms |                                              |
| 3 p.m.        | Movie and Popcorn               | Conversation Groups             | Arts and Crafts                 | Conversation Groups             | Ice Cream Social                             |





「カリフォルニア大学デーヴィス校は、  
穏やかな環境で多くの経験ができる大学です。」  
(2022年度派遣学生によるキャッチコピー)

## 2022年度参加者からの声

### 授業・課題

リサーチプロジェクトの授業では、アメリカの文化や生活について自分でテーマを決め、質問を考えて現地の人10人以上にインタビューし、それをまとめて最終的にプレゼンテーションを行うというものであった。この授業ではすべて自分で考えて行動しなければいけないので、特に一番主体性・積極性が身につくきっかけになったと感じている。先生は一人一人の生徒に対して丁寧にアドバイスを下さり、とても親身にサポートしてくれたので最後まで楽しくプロジェクトを進められた。(商・2年)

Before visiting the U.S., I set "cross-cultural exchange" as my primary goal for this study abroad program, and the group work-oriented classes at UCD were very beneficial in achieving this goal. Also, some of the homework assignments in the classes required us to ask questions to our host families, which naturally increased the number of opportunities to interact with my host mother or father. (法・3年)

### 課外活動

ヨセミテで撮った写真はどれも壮大で僕のお気に入りの映画『ロード・オブ・ザ・リング』の世界に入り込んだような気がした。今回は時間の関係で岩山の中腹までしか行けなかったが、今度来たときは頂上まで登ってみたい。ヨセミテは、カリフォルニアに来たら絶対訪れるべき場所の一つだと僕は思う。オプションツアーにはヨセミテとロサンゼルス2つがあるが、どちらか一つを選ぶとしたらヨセミテを選ぶべきだと思う。ロサンゼルスと違って、ヨセミテは気軽に行ける場所ではないからだ。(商・1年)

学校では、放課後にスポーツやアイスクリームを食べる会のようなイベントがほとんど毎日開かれており、生徒同士がコミュニケーションを取り合える環境づくりがされているように感じた。UCデーヴィス側が開いているプログラムには3種類あるらしく、自分の所属しているプログラム以外の人とも接する機会が放課後のイベントによって設けられ、留学に来ている人たちとモチベーションを維持し合うことが出来ていたように感じる。(経・1年)

### ホームステイ

ルームメイトは私を含めて5人おり、私にとっては洗濯や家事を協働して行うことは初めての経験であり、とても良い勉強になった。例えば、洗濯をするにしてもまとめてした方が効率的であるため、皆でそれぞれの役割を決め、食器洗いや、掃除、洗濯などの家事を協力して進めることができ、チームのような一体感が生まれた。ホームステイで価値観の共有や、違いを認め合うことの重要性に気づくことが出来たので、今後の大学生活でも大切にしようと思った。(経・2年)

ファザーやマザー、そして自分のステイメイトとで毎晩の食後に食卓を囲みながら学校での話や仕事の話、ときにはアメリカの政治の話などを2時間ほど語り合ったことはとても印象に残っている。ファザーやマザーは私やホストメイトの話す拙い英語を真摯に聴いてくれて、自分もそれがうれしくて頭をひねりながら一生懸命英語を話した。それでも通じないときは身振り手振りを使うことで大体のことは伝えることができた。(法・3年)





■所在地 英国スコットランド グラスゴー

■都市情報 エジンバラの西に位置するスコットランド最大の都市。貿易港としての歴史を有する。また、チャールズ・レニー・マッキントッシュの作品建築群などデザインの分野でも注目されている。日本との時差は-9時間。サマータイム期間（24/3/31～24/10/27）は-8時間。7月の平均最高気温は19℃、平均最低気温は13℃。8月の平均最高気温は19℃、平均最低気温は12℃。

### プログラム概要

|                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 派遣期間                | 2024年7月20日（土）～<br>2024年8月25日（日）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 研修先                 | 1451年創立。英語圏最古の大学の一つで、英国のアイビーリーグともいわれる一流研究大学の連合であるラッセルグループのメンバー。本学の大学間学術・学生交流協定校。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| クラス形態               | オープンクラス(English for Academic Studyコース)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| カリキュラム<br>16～23時間/週 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・IELTS6.0レベルの英語力を有する学生対象のプログラム</li> <li>・下記の6コースのいずれかを履修。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Accounting and Finance</li> <li>2. Management</li> <li>3. Science, Technology, Engineering &amp; Urban Planning</li> <li>4. Law</li> <li>5. Social Sciences</li> <li>6. Biomedical Sciences</li> </ol> </li> <li>・レクチャー聴講やソーシャルプログラムに参加することにより、他国の学生と交流が可能。</li> </ul> |
| 語学要件                | TOEFL-ITPスコア550点～上限なし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 滞在先                 | 学生寮（個別の部屋提供, シャワールーム付, キッチン・トイレは共有）<br>*食事なし（自炊または外食対応が必要）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 主な参加者<br>出身国        | <b>*夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |



## ■ 日程表

| 日次 / 月日(曜)   |          | 地名                     | スケジュール                                            |
|--------------|----------|------------------------|---------------------------------------------------|
| 1<br>↓<br>2  | 7月20日(土) | 東京(成田)発                | 空路、ドバイへ                                           |
|              | 7月21日(日) | ドバイ着<br>ドバイ発<br>グラスゴー着 | ドバイで乗り継いでグラスゴーへ<br>研修先へ移動<br><br>〈学生寮〉            |
| 3<br>↓<br>35 | 7月22日(月) | グラスゴー                  | グラスゴー大学にて研修参加<br><br>〈学生寮〉                        |
|              | 8月23日(金) |                        |                                                   |
| 36           | 8月24日(土) | グラスゴー発<br>ドバイ着<br>ドバイ発 | 空港へ移動<br>空路でドバイへ<br>ドバイで乗り継いで東京(成田)へ<br><br>〈機中泊〉 |
| 37           | 8月25日(日) | 東京(成田)着                |                                                   |

## ■ 参加費用 (概算)

参考費用 6月中旬に確定予定

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : **1,068,000円(参考費用)**

- ・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・企画代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : **35,000円 (参考費用)**

- ・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

## 3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用





## Sample Schedule

\* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

### Social Sciences

| Week 2                                                | Session                    | Monday                                                                                      | Tuesday                                                                             | Wednesday                                                                   | Thursday                                                                              | Friday                                                                                |
|-------------------------------------------------------|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| Prejudice<br>Macro-level features<br>Croizet & Claire | 9.00-10.30<br>Both cohorts | 9. CONSULTATIONS<br><br>Check times with tutor<br><br>Students must bring offer letter copy | 11. LECTURE<br>Essay structures and basic paragraph org.                            | 13. LECTURE<br>Using sources 2                                              | 15. LECTURE<br>Intros and Concs<br>Lexical links                                      | 17. GUEST LECTURE (L)                                                                 |
|                                                       | 11.00-13.00<br>Cohort B    |                                                                                             | 12. TUTORIAL (R)<br>Extending concept of Stereo-type threat                         | 14. TUTORIAL (L)<br>Stereotype threat<br>Supplementary Listening            | 16. TUTORIAL (S)<br>Seminar: Prejudice and Discrimination                             | 18. TUTORIAL (S)<br>Presenting & developing plans<br>Flexi-consultation               |
|                                                       | 14.00-16.00<br>Cohort A    |                                                                                             | 12. TUTORIAL (R)<br>Extending concept of Stereo-type threat                         | 14. TUTORIAL (L)<br>Stereotype threat<br>Supplementary Listening            | 16. TUTORIAL (S)<br>Seminar: Prejudice and Discrimination                             | 18. TUTORIAL (S)<br>Presenting & developing plans<br>Flexi-consultation               |
| Process: Planning                                     | AS/SSE, etc.               | 10. BACKGROUND<br>PREPARING FOR A SEMINAR 1 (AS)                                            |  | 4.15 – 5.00<br>Exploring your Options<br>Lecture: New Block C students only |  |  |
| Key outcomes and submissions week 2                   |                            | Reading list, summaries, thesis statement and title for consultation                        |                                                                                     |                                                                             | Essay plan & draft<br>Introduction Moodle                                             |                                                                                       |

### Finance

|           | 9.00 – 10.30                                       | 11.00 – 1.00                                  |
|-----------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| Monday    | Seminar: Cohesion                                  | Tutorial: Reading + note-taking/language work |
| Tuesday   | Guest Lecture: “Management Control Systems”        | Tutorial: Critical thinking                   |
| Wednesday | Seminar: Presentation skills                       | Consultations                                 |
| Thursday  | Seminar: Writing - Expressing degrees of certainty | Tutorial: Lecture follow-up and discussion    |
| Friday    | Lecture: Reading – “Efficient Market Hypothesis”   | Presentations: Critical summary of a text     |



## Sample Schedule

\* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

### Management

| Week | Module                          | Main aims and key skills                                                                                                                      |
|------|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1    | Managing External Relationships | Introduction to academic writing; finding sources and reading a subject-specific text; following academic lectures; speaking in groups.       |
| 2    | Managing Operations             | Using feedback to improve written work; reading long and complex texts; listening to dialogues; discussing theories and developing a position |
| 3    | Managing Internal Relationships | Critical thinking; reading journal articles; discussing key concepts from guest lectures and reading; presentation skills                     |
| 4    | Managing Operational Finance    | Developing an essay outline; using sources; reading an academic textbook; discussing a text                                                   |
| 5    | Review                          | End of course tests; review of learning objectives; feedback on progress.                                                                     |

「グラスゴー大学は、良い“生活”が  
 できる大学です。」  
 (2019年度派遣学生によるキャッチコピー)

## 2019年度参加者からの声

### 授業・課題

Students were expected to do autonomous studies throughout the course, and most of those were preparing for seminars or searching for resources to use in the essay. This made me feel like I was having a real university life in University of Glasgow. However, this does not mean we had few regular classes. Basically, we had two classes from Monday to Friday; one lecture in the morning and one tutorial in the afternoon. If there is anyone who is considering participating in this course but hasn't decided, I would highly recommend to just go for it. If you are thinking of doing your master or PhD course in English, then there cannot be any better option. However, for those who are just looking for a language course and want to improve their English skill as well, I am sure that this course would be amazingly helpful. It might not be the best choice to study English itself, but there are a lot more things you can learn from this course, and English skill will just follow. (社・1年)

### 課外活動

On weekdays, there was a chat club from 1pm to 2pm. I could have some good talk with the tutors and other students there with some free biscuits and tea. It was really helpful when I just got there, as they gave me some good information about quite a few decent restaurants around there. Also, while having a tea talk in the chat club, I realised how good it is to have a small talk with a cup of tea. And trying all those different kinds of tea, I got interested in tea itself as well, and started to try buying and brewing tea by myself. There was not so many social programmes in the course itself, so I went for a trip by myself every weekend to here and there, and realised that that time of the year (from late July to August) would be one of the best seasons to visit Scotland if you have only one month. For example, there was a huge festival called 'Edinburgh Fringe Festival' on August in Edinburgh, which is an hour away from Glasgow by train. (社・1年)

### 学生寮

私が泊まった寮は、Kelvinhaugh Gateという寮である。寮ごとに構成は異なると思うが、Kelvinhaugh Gateの場合には全ての部屋が個人部屋で、5つの個人部屋が1つのフラットになり、キッチン共有する形になっていた。キッチンには基本的な料理道具や食器はもちろん、トースターやオーブンなども備わっており、自炊をするにはいい環境であった。Kelvinhaugh Gateは、グラスゴー大学から徒歩15分ほどで、通学にも便利であった。また、学校の西側にWest Endという街があったが、ここには和食や、韓国料理を含んだ様々なレストランがあったので、遠くまで行かなくても満足に食事ができた。都市中心部までも徒歩30分ぐらいなので、授業後に気軽に中心部に出てショッピングや観光をすることができ、割と長い授業時間にも関わらず市内を観光する余裕はあった。さらに、寮の周りには他にも学生寮が多く、観光地で有名な博物館もあったので、治安も良い方であった。8月には午後10時ぐらいまで明るかったので、割と自由に歩いて移動することができた。(社・1年)



■所在地 英国イングランド ブライトン

■都市情報 イングリッド南部にある海辺の街で、イギリスでも有数のリゾート地。ビーチがあるため夏季は特に賑わう。首都ロンドンからは電車で約1時間。ロンドンに比べ街自体小さい、歴史的建築物や博物館、ショッピングセンターなどの施設が充実し、お洒落な浜辺の街として知られる。日本との時差は-9時間。サマータイム期間（24/3/31～24/10/27）は-8時間。7月の平均最高気温は20℃、最低気温は14℃。8月の平均気温は最高21℃、最低14℃。

## プログラム概要

派遣期間 2024年8月3日（土）～  
2024年9月1日（日）

研修先

1961年創立。社会科学の研究分野で優れた実績を残しており、開発学で世界1位（QS World Ranking 2020）。世界約120か国からの1万4千人の学部生・大学院生が学ぶ。学問領域にとらわれない学際的教育が特徴。Times Higher Educationによる世界大学ランキングにおいて、常にトップ150に入るイギリスでも有数の研究大学。

クラス形態 オープンクラス(Summer at Sussexコース)

カリキュラム  
21時間/週

- ・以下の6つの内容から授業を構成。  
Listening and speaking skills  
Vocabulary development  
Grammar  
Reading skills  
Writing skills  
British Life and Culture
- ・午後の授業の一環としてブライトン市内および近郊の歴史的な名所訪問。

語学要件 TOEFL-ITPスコア450点～上限なし

滞在先 学生寮（個別の部屋提供、バスルーム付）  
\*食事なし（自炊または外食対応が必要）

主な参加者 出身国 \*夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。





## ■ 日程表

| 日次 / 月日(曜)   |                          | 地名                          | スケジュール                                                  |
|--------------|--------------------------|-----------------------------|---------------------------------------------------------|
| 1<br>↓<br>2  | 8月3日(土)                  | 東京(羽田)発                     | 空路、シンガポールへ                                              |
|              | 8月4日(日)                  | シンガポール着<br>シンガポール発<br>ロンドン着 | シンガポールで乗り継いでロンドンへ<br>研修先へ移動<br><br>〈学生寮〉                |
| 3<br>↓<br>28 | 8月5日(月)<br>↓<br>8月30日(金) | ブライトン                       | サセックス大学にて研修参加<br><br>〈学生寮〉                              |
| 29           | 8月31日(土)                 | ロンドン発<br>シンガポール着<br>シンガポール発 | 空港へ移動<br>空路でシンガポールへ<br>シンガポールで乗り継いで東京(成田)へ<br><br>〈機中泊〉 |
| 30           | 9月1日(日)                  | 東京(成田)着                     |                                                         |

## ■ 参加費用 (概算)

参考費用 6月中旬に確定予定

## 1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 898,000円(参考費用)

- ・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・企画代金

## 2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

## 3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用



8月のプライド・パレード (ブライトン)

## Sample timetable

\* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

|             | Monday                   | Tuesday                  | Wednesday              | Thursday                 | Friday                 |
|-------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|--------------------------|------------------------|
| 09.00-10.30 | Vocabulary               | Grammar                  | Vocabulary             | Grammar                  | Vocabulary             |
| 11.00-12.30 | Listening and speaking   | Reading skills           | Listening and speaking | Writing skills           | Listening and speaking |
| 14.00-16.00 | British life and culture | British life and culture |                        | British life and culture |                        |



ブライトンのウォールアート



ブライトン・ビーチ

イギリスの伝統的デザート  
“イートンメス”

ブライトンのボートハウス

「サセックス大学は、緑あふれる学びに  
満ちた大学です。」

(2022年度派遣学生によるキャッチコピー)

## 2023年度参加者からの声

## 授業・課題

この語学研修を通じて、英語を話すことにためらいを感じるものが少なくなり、度胸がついたと思う。最終週に日本の文化を題材に一人ずつプレゼンをする機会があったが、プレゼンの最中に担当講師から質問が飛んでくるのが新鮮で、その質問に即座に反応するのが難しくもありつつ、やりがいを感じ、楽しかった。(法・2年)

授業内容としては、基本的には英文法、リスニング、ディスカッションが中心であった。英文法については、高校レベルの英文法を英語のまま学び直すという側面が強かったように思う。日本で習ったものの、どのように運用するか理解できていなかった英文法について、授業中に講師に質問し、ネイティブスピーカーの生の意見を聞くことができた点は非常に自分のためになったと思料する。また、日本での英語学習過程で全く習わないものの、ネイティブがよく使う表現についても数多く知ることができた。(法・2年)

## 課外活動

British people usually enjoy British dishes by adjusting their taste to match their likings with salt and ketchup, so that the food itself is served with a slightly bland test. I think this is why Japanese people sometimes say that British food is bad. However, all the dishes I had in the UK were delicious. From this experience, I felt it was important to experience things without being influenced by prejudice. (社・2年)

最終日にはウィンブルドンを訪れた。私はテニスが大好きなので、無理やりスケジュールを確保した。現在大会は行われていないが、90分間のツアーが開催されており、有名なセンターコートにも入ることができた。英語のツアーに参加するのは少し不安だったが、ガイドしてくれた方の英語がこの1か月の中で最も聞きやすいものであったこと、私がテニスの知識を持っていたことで、ほとんど聞き取ることができ、とても自信になった。(商・4年)

## 学生寮 (2023年度は East Slopeに滞在)

寮は大学の敷地内にあり、個人の部屋、共用のキッチン、共用のトイレ・シャワーが与えられた。セキュリティは良好で、寮の建物の入り口のドア、フロアごとのドア、部屋のドアの3回でカードキーが必要だった。オートロックだったため、時々カードキーを部屋の中に置いたまま部屋を出てしまい締め出されることがあったが、2分くらい歩いてレセプションへ行き担当の方に対応してもらえばすぐに解決できた。寮の立地は丘の頂上付近にあったので、教室や最寄り駅、洗濯やスーパーに行くために階段を沢山上り下りしなくてはならず大変だったが、良い運動になったと思う。(経・2年)

寮で外国人と英語でコミュニケーションをとりながら生活するような、英語漬けの日々とはならなかった。その対策として、寮の中ではたまに英語で会話していた。話す内容は日本語で話すのと変わらないような身近なもので、授業よりも話しやすかった。また、日本人同士だからこそお互いの英語に寛容で、文章を構成することに注力できた。(商・3年)





■所在地 英国イングランド ロンドン

■都市情報 ヨーロッパを代表する観光都市でもあるロンドンは、新旧様々な分野において「世界の一流」に出合えることが魅力。大英博物館をはじめとしたミュージアムのほか、音楽や芸術でも、偉大な歴史と最先端が共存する。広大な公園が点在し、緑が多いのも特徴の一つ。日本との時差は-9時間。サマータイム期間（24/3/31～24/10/27）は-8時間。8月の平均最高気温は23℃、最低気温は14℃。9月の平均気温は最高20℃、最低11℃。

## プログラム概要

派遣期間 2024年8月17日（土）～  
2024年9月8日（日）

研修先 1916年設立。学問領域にとらわれない学際的教育が特徴とされる。またアジアやアフリカ、中東地域の研究に特化した開発学研究の分野では、世界トップレベルの大学。Times Higher Educationによる世界大学ランキングにおいて、常にトップ150に入るイギリスでも有数の研究大学。

クラス形態 オープンクラス  
(English Language Skillsコース)

カリキュラム 3週間プログラム（週18時間）  
18～20時間/週  
・アカデミックなリーディング、ライティング、リスニング、スピーキング能力を向上させるプログラム。  
・午前中の読み書きと午後のリスニングとスピーキングに焦点をあてた4つの言語スキルの開発をカバー。

語学要件 TOEFL-ITPスコア480点～上限なし

滞在先 学生寮（個別の部屋提供、シャワー・トイレ付）  
\*食事なし（自炊または外食対応が必要）

主な参加者 出身国 \*夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



ハリ Potter で有名なキングクロス駅



## ■ 日程表

| 日次 / 月日(曜)   |                     | 地名               | スケジュール                           |
|--------------|---------------------|------------------|----------------------------------|
| 1            | 8月17日(土)            | 東京(羽田)発<br>ロンドン着 | 空路、ロンドンへ<br>研修先へ移動<br>〈学生寮〉      |
| 2            | 8月18日(日)            | ロンドン             | 調整日<br>〈学生寮〉                     |
| 3<br>5<br>21 | 8月19日(月)<br>9月6日(金) | ロンドン             | ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院にて研修参加<br>〈学生寮〉 |
| 22           | 9月7日(土)             | ロンドン発            | 空港へ移動<br>空路、東京(羽田)へ<br>〈機中泊〉     |
| 23           | 9月8日(日)             | 東京(羽田)着          |                                  |

## ■ 参加費用

参考費用 6月中旬に確定予定

## 1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：1,097,000円(参考費用)

- ・研修代金(入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代(エコノミー)・空港諸税・空港施設使用料・燃油サーチャージ・航空保険料・企画代金

## 2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの(個人負担)：35,000円(参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料・危機管理サービス(OSSMA)

## 3. その他(以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費・超過手荷物代金(航空会社規定による)
- ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費・宿泊先から大学までの交通費・課外活動費(任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用





## Sample Schedule

\* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

## English Language Skills

| Monday                 | Tuesday                | Wednesday           | Thursday               | Friday                 |
|------------------------|------------------------|---------------------|------------------------|------------------------|
| 10:00 – 12:00          | 10:00 – 12:00          | 10:00 – 12:00       | 10:00 – 12:00          | 10:00 – 12:00          |
| Reading and Writing    | Reading and Writing    | Reading and Writing | Reading and Writing    | Reading and Writing    |
| 12.00 - 13.00          | 12.00 - 13.00          | 12.00 - 13.00       | 12.00 - 13.00          | 12.00 - 13.00          |
| LUNCH                  | LUNCH                  | LUNCH               | LUNCH                  | LUNCH                  |
| 13.00 – 15.00          | 13.00 – 15.00          | 13.00 – 15.00       | 13.00 – 15.00          | 13.00 – 15.00          |
| Listening and Speaking | Listening and Speaking | Excursion           | Listening and Speaking | Listening and Speaking |
| 15.00 – 17.00          | 15.00 – 17.00          | 15.00 – 17.00       | 15.00 – 17.00          | 15.00 – 17.00          |
|                        |                        | Excursion           |                        |                        |



2022年度に滞在した学生寮(Dinwiddy)





「ロンドン大学は、様々な国を集め  
小さな世界に凝縮したような大学です。」  
(2022年度派遣学生によるキャッチコピー)

## 2022年度参加者からの声

### 授業・課題

リーディング・ライティングの授業は、テキストにある英文(例えばSOAS出身の偉人や環境問題に関する文章など)を読み、それに関する問いを答え、他の生徒たちと英語で解答やその文章で感じたこと等を論じ合うといった授業スタイルで、教師の話も面白く、英語を話す機会も多かったので非常に意義のある授業でした。宿題は毎日教師にその日の日記を提出するというものでライティングの練習になり、またその内容から教師が話しかけてくれて英語を話すきっかけにもなりました。(経・1年)

スピーキングの授業では、3回プレゼンテーションを行った。自己紹介と大英博物館の展示物と環境問題に取り組んでいる企業についてプレゼンテーションをした。先生や友達と相談して、修正しながら、プレゼンテーションを作った。授業外でも個人のプレゼンの練習を行ったため、スムーズに原稿を見ずにプレゼンテーションをすることができたと思う。また、ペアプレゼンもスライドを工夫し、練習をしっかりと行ったため、自信を持ってプレゼンテーションをすることができた。(社・2年)

### 課外活動

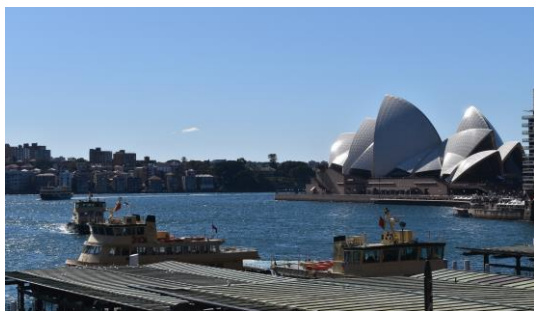
授業外の時間では様々な経験が出来た。自分が最も印象に残っているのは、現地でサッカーをしたことだ。Footy addictsというサイトを活用して自由参加型のサッカーに何度か参加した。会場に行くと互いに見ず知らずの男たちが集まっており、様々なバックグラウンドの人たちがいた。自分がこの活動から学んだこととして、人々はいかなる背景や境遇にいても、言語以外の方法でつながり、お互いを深く理解することが出来るということだ。(法・3年)

ロンドンの中心地に学校があったこともあり、ロンドンの観光は放課後でほとんど完了した(ミュージカルが最も印象的であった)。そのため週末は、バスツアーに予約してウィンザー城、ストーンヘンジ、バースを巡った。ツアーにはガイドさんが付いており、自分のリスニング力を試したり、またほかの観光客との交流でまた英語を使ったりと、これもいい機会になった。自分の力で電車やバスなどを使って遠出をするのも魅力的ではあるが、言語学習を同時に行いたいと思う人には、バスツアーもおすすめの手段である。(社・2年)

### 学生寮 (2022年度は Dinwiddy House に滞在)

寮で特に印象的だったことは、中国人の留学生と話したことだ。彼は、SOASに4年間在学していて、今年から院に進むと言っていた。専攻は、東洋美術の水墨画だと言っていた。彼は日本語を話すことができて、日本語と英語を織り交ぜながら、コミュニケーションをとった。また、彼は日本のアニメに造詣が深く、アニメの話で盛り上がった。日本語が話せるのも、アニメを多く見ていたからだったそうだ。今まで、英語学習というものを重くとられていた私にとって、そのように自分の趣味と関連させながら語学を学ぶという彼の姿勢は新鮮であり、とても参考になった。(社・2年)

共用キッチン、冷蔵庫やコンロはもちろん、電子レンジや電気ポットなどもあり、快適に使用することができた。また、共用であるため他の部屋の生徒とともに料理をしたり、食事をしながら会話をしたりすることもできた。セキュリティに関しては、想像していたよりもずっと強固であった。(商・2年)



■所在地 豪州ニューサウスウェールズ州 シドニー  
 ■都市情報 オーストラリア東南部にある都市で、ニューサウスウェールズ州の州都。同国の商工業の中心地。積極的に移民を受け入れてきたため、シドニーの人口の3分の1以上は海外出身者で、主にイギリス、アイルランド、東南アジアなどからの移民者やその子孫。使用されている言語も20以上の国際都市。日本との時差は+1時間。平均最高気温は、7月が17℃、8月が19℃。平均最低気温は7月が9℃、8月が10℃。

## プログラム概要

派遣期間 2024年7月27日（土）～  
2024年8月25日（日）

研修先

1850年創立のオーストラリア最古の大学。その国際的視野が高い評価を受けている。オーストラリア国内主要8大学を総称する「グループ・オブ・エイト」の1校。豪州首相やノーベル賞受賞者を輩出している。学生数は5万人。

クラス形態

クローズドクラス

カリキュラム  
20時間/週

- ・一橋大学生のみのクローズドクラスです。
- ・グローバルイングリッシュプログラム（午前）
- ・午後はテーマ別のワークショップを予定（7回を予定）

語学要件

TOEFL-ITPスコア450点～上限なし

滞在先

ホームステイ

\*平日 2食、週末 3食付

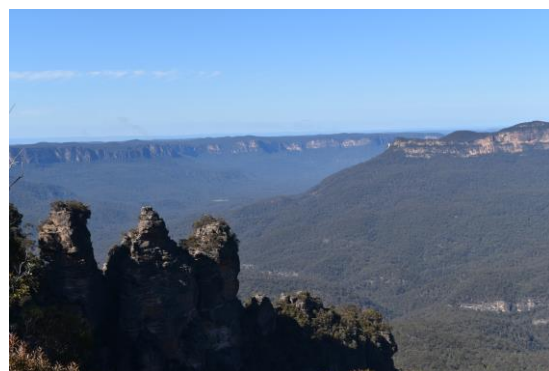
※ダブルプレースメントの可能性あり。

主な参加者  
出身国

\*夏季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



Bondi Beach



Blue Mountains





## ■ 日程表

| 日次 / 月日(曜) |                      | 地名                          | スケジュール                                                  |
|------------|----------------------|-----------------------------|---------------------------------------------------------|
| 1<br>2     | 7月27日(土)             | 東京(羽田)発                     | 空路、シンガポールへ                                              |
|            | 7月28日(日)             | シンガポール着<br>シンガポール発<br>シドニー着 | シンガポールで乗り継いでシドニーへ<br>研修先へ移動<br><br>〈ホームステイ〉             |
| 3<br>35    | 7月29日(月)<br>8月23日(金) | シドニー                        | シドニー大学にて研修参加<br><br>〈ホームステイ〉                            |
| 36         | 8月24日(土)             | シドニー発<br>シンガポール着<br>シンガポール発 | 空港へ移動<br>空路でシンガポールへ<br>シンガポールで乗り継いで東京(成田)へ<br><br>〈機中泊〉 |
| 37         | 8月25日(日)             | 東京(成田)着                     |                                                         |

## ■ 参加費用

## 参考費用 6月中旬に確定予定

## 1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：864,000円(参考費用)

- ・研修代金(入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代(エコノミー)・空港諸税・空港施設使用料・燃油サーチャージ・航空保険料・企画代金

## 2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの(個人負担)：37,000円(参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料・危機管理サービス(OSSMA)・豪州電子渡航認証(ETAS)費用

## 3. その他(以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費・超過手荷物代金(航空会社規定による)
- ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費・宿泊先から大学までの交通費・課外活動費(任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用







## Sample Schedule

\* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

| Week1                      | 29 July 24                                              | 30 July 24                                               | 31 July 24                                          | 1 August 24                    | 2 August 24                                         |
|----------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------------------------|
|                            | Monday                                                  | Tuesday                                                  | Wednesday                                           | Thursday                       | Friday                                              |
| Session 1<br>8:30-10:30am  | 8:30-9:00am<br><b>Orientation</b><br><br>Global English | Global English                                           | Global English                                      | Global English                 | Global English                                      |
| Session 2<br>10:45-12:45pm | Global English                                          | Global English                                           | Global English                                      | Global English                 | Global English                                      |
| Afternoon                  | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop     | 1:45-3:45pm<br><b>Campus Tour</b><br>Student Ambassadors | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop | 1:45-3:45pm<br><b>Workshop</b> | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop |
| Week2                      | 5 August 24                                             | 6 August 24                                              | 7 August 24                                         | 8 August 24                    | 9 August 24                                         |
|                            | Monday                                                  | Tuesday                                                  | Wednesday                                           | Thursday                       | Friday                                              |
| Session 1<br>8:30-10:30am  | Global English                                          | Global English                                           | Global English                                      | Global English                 | Global English                                      |
| Session 2<br>10:45-12:45pm | Global English                                          | Global English                                           | Global English                                      | Global English                 | Global English                                      |
| Afternoon                  | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop     | 1:45-3:45pm<br><b>Workshop</b>                           | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop | 1:45-3:45pm<br><b>Workshop</b> | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop |
| Week3                      | 12 August 24                                            | 13 August 24                                             | 14 August 24                                        | 15 August 24                   | 16 August 24                                        |
|                            | Monday                                                  | Tuesday                                                  | Wednesday                                           | Thursday                       | Friday                                              |
| Session 1<br>8:30-10:30am  | Global English                                          | Global English                                           | Global English                                      | Global English                 | Global English                                      |
| Session 2<br>10:45-12:45pm | Global English                                          | Global English                                           | Global English                                      | Global English                 | Global English                                      |
| Afternoon                  | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop     | 1:45-3:45pm<br><b>Workshop</b>                           | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop | 1:45-3:45pm<br><b>Workshop</b> | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop |
| Week4                      | 19 August 24                                            | 20 August 24                                             | 21 August 24                                        | 22 August 24                   | 23 August 24                                        |
|                            | Monday                                                  | Tuesday                                                  | Wednesday                                           | Thursday                       | Friday                                              |
| Session 1<br>8:30-10:30am  | Global English                                          | Global English                                           | Global English                                      | Global English                 | Global English                                      |
| Session 2<br>10:45-12:45pm | Global English                                          | Global English                                           | Global English                                      | Global English                 | Global English                                      |
| Afternoon                  | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop     | 1:45-3:45pm<br><b>Workshop</b>                           | Free afternoon/ Enrich your program with a workshop | 1:45-3:45pm<br><b>Workshop</b> | 12:45-2:30pm<br><b>Farewell lunch</b>               |

「シドニー大学は、新しい自分のあり方に  
気づける大学です。」

(2019年度派遣学生によるキャッチコピー)

## 2019年度参加者からの声

## 授業・課題

授業は主に、学生同士のディスカッションが7割、先生による授業が3割ほどで進行する。ディスカッションの内容は、簡単なものでは身の回りのニュースや最近行った場所について、難しいものでは英語の文法、倫理、社会問題などを扱うため、適度に頭を休められる一方、適度に頭を使うことができ、集中力が切れることなくディスカッションに参加できる。(経・4年)

印象に残っているのは、毎週月曜日の1コマ目に、前週で自分の英語スキルで弱かったところを挙げ、そのスキルを伸ばすために、この1週間、毎日することの目標を立て、実行しよう、ということだ。長期目標としては、英語のスキルを向上させる、ということで学生同士共通していると思うが、1週間という細かいスパンで具体的な目標を立てることが、達成につながるのだと感じた。(経・1年)

## 課外活動

友人とシドニー観光をすることができたことは良い経験となった。非常に興味深く感じたことは、多くのお店が朝早くに始まり、夜は早く閉じるということだ。スーパーマーケットなどの店は夜遅くまでやっているが、24時間営業の店はほとんどなく、日本との差を感じた。多少物価が高いとは思ったもののさほど気にならない程度であり、不便など一切感じず、むしろ朝からお店がやっていることは慣れてしまえば非常に便利に思えた。(経・1年)

現地についたらなるべくグーグルマップを使わず、外国のかたに道を尋ねようと決めていたのでドキドキしながら道を尋ねると、レッドファーン駅からシドニー大学まで付き添ってもらえた。よく日本人は外国人よりも親切だという印象をもつ人がいるが、案外そうでもないと思った。(経・1年)

## ホームステイ

印象的な出来事は、同じくそこでステイをしていた中国人女性とグランマとの会話だ。その中国人女性は、初日のご飯を見て野菜が欲しいと言った。確かに、夕食に野菜がないことは私も気になっていたが、それをいう事は失礼だと思っていた。しかし、翌日から野菜がでるようになった。グランマいわく、不満があればそれを言ってもらわないと作り続けてしまうので、意見があったら言ってほしい、とのこと。このように、他人からの要望を失礼と捉えず、一つの意見として受け入れるという精神性は見習いたい。(経・4年)

私はホストマザーと料理をきっかけに仲良くなることができたが、きっかけは何でも良い。食事中もホストファミリーと話す絶好の機会なので、最大限活用するべきだ。また、友達の話や他のホストファミリーを羨ましいと感じることがあると思う。しかし、そこでがっかりして終わるのではなく、与えられた環境の中で、いかにホストファミリーと積極的にコミュニケーションを取ることが重要だ。そうすることで自分の英語の能力もぐんぐん上がるのではないと思う。(経・1年)



教務課 留学支援係(短期留学担当)